

第277回 放送番組審議会議事録

1. 開催日時 令和6年4月24日(水) 午前11時～
2. 開催場所 岩手朝日テレビ 本社 大会議室
3. 委員の出席

委員総数 7名

出席委員数 4名

副委員長	そのだ つくし
委員	高橋 惣兵衛
委員	石川 健正
委員	樋口 知志

欠席委員数 3名

委員長	小松 豊
委員	佐竹 雅之
委員	松澤 一美

会社側出席者名

常務取締役兼 事務局長	小原 洋
取締役 メディアビジネス 推進本部部長	三浦 茂樹
報道部 編成業務局 事務局	山田 理 藤武 義隆 波岡 功

4. 議 題

- (1) あいさつ
- (2) 5月単発番組・3月視聴率・3月視聴者応答記録
- (3) 合評課題について
合評課題：「テレメンタリー2024 3・11 を忘れない 92 命を守る言葉」
放送日時：令和6年3月9日（土）16：00～16：30
- (4) 次回開催について
日 時：令和6年5月29日（水）午前11時～
場 所：岩手朝日テレビ 本社 大会議室
合評課題：「ほっとネットとうほく
あの日を知らなくても ～3・11 生まれ 9歳の語り部～」
放送日時：令和6年3月31日（日）10：55～11：50
- (5) 「番組種別ごとの放送時間」について
- (6) 「放送番組の編集の基準」の一部変更について
- (7) その他

5. 概 要

東日本大震災で、大津波を実況中継していたIATの山田アナウンサーが、テレビ朝日やNHK、能登の地震を伝えた北陸朝日放送のアナウンサーなどを取材。避難を呼びかけ、命を守る言葉を伝えることの難しさや改善を続ける取り組みなどを追ったドキュメンタリー

合評での意見

- ・災害時の緊急放送に向き合うアナウンサーたちの葛藤がテーマとされ、これまでの災害関連の番組とは全く違う視点でつくられ、新鮮だった
- ・アナウンサーたちが、自分の発する言葉に大きな責任を感じながら、状況に応じてあるべき言葉の選択や伝え方などを極めようとしている姿に心を動かされた
- ・地域に密着している局アナの呼びかけが命を救うとともに、大変な境遇にある被災者の心も救うものだという言葉には感銘した